



# 愛知県立旭丘高等学校漕友会会報

第9号 平成 20年 3月 17日 発行

発行者: 〒461-0032 名古屋市東区出来町3丁目6の15

愛知県立旭丘高校内 愛知県立旭丘高等学校漕友会

TEL:052-721-5351 FAX:052-723-6825

事務局e-mail: yyyama@z2.zzz.or.jp 山本芳敬(旭丘27回)

chu@ma..ccnw.ne.jp 丹羽忠司(旭丘8回)



## ご あ い さ つ

旭丘漕友会会長 長谷川 誠 (7期)

会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、漕友会の活動と旭丘高校ボート部支援に格別のご協力を賜り誠に有難く厚く御礼申し上げます。

今年度も、1月3日に60名余の会員の出席を得、千種区メルパルクにて「漕友会総会」と懇親会を開催致しました。

昨年度は、現役・B共に特に目覚ましい活躍も、特筆すべき出来事ありませんでしたが、夫々に一生懸命怠ることのない取り組みが出来た一年でありました。

従って、現役を卒業する若者たちも、ボートへの愛着とボートを愛する先輩や仲間たちに対する思いは、しっかりと心と身体に刻めたことと推察しています。

人の生活に欠かせない水、そして「生活の場」である川、恵みの川は、恐ろしい災害の川でもあり、禊などが行われる「神聖な場」でもありました。それが、筏や舟が考えられて「輸送の場」なり、経済活動が進むにつれ、河川の多くは「廃棄の場」になって仕舞いました。今日、アジア発展途上国などのごみ捨て川の現状を、テレビなどで眉を顰めながら垣間見ております。

生活や生産の直接的な利用の他、美しい水のある環境は、それ自体、私たち人間の心や魂の浄化に、そして「憩いや癒しの場」になります。

先進の国々には美しい水辺や、水辺の公園があります。美しい水と水辺が、オアツマン達の漕ぎ心をくすぐるのか、ボートやそのレースが美しい水辺を作っているの



か、いずれが先とも言えず素敵なボート環境があります。

今年は、私ども漕友会が当番年になりますので、津校艇友会を招き、第16回目の旭丘高校対津高校の B・現役対抗戦を開催致します。(8月31日(日)予定)中川運河も、艇庫周辺の水辺が整備され、段々に公園化して参りました。是非多くの会員の皆さまがレースに、或いは応援にお運び下さるようお願い致します。両校共にボート部100年以上の歴史を刻んで参りました。

現在より、更にマイナーであったボートに取り組みられた先人たちに敬意を払いつつ、後に続いている私共は、大仰なことは望めなくても、ボートを通じての、「人づくり・水づくり・環境づくり」に常に「一隅を照らす」存在でありたいと思います。

今年は、出来るだけ多くの Bの皆さまに、オールを握って頂ける年になればよいと思います。そして、何時もながら、絶大なるご支援をお願い申し上げご挨拶と致します。



漕友会総会 部歌斉唱にてリードする尾関副会長(左)と 長谷川会長(右)

## 志士は鷹の籠にあるがごとし

愛知県立旭丘高等学校長

岡田 順一

漕友会の皆様には、旭丘高校ボート部の活動に対しまして、日頃から物心両面にわたり温かい御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度、御恵贈賜りましたドイツ製の最新鋭舵手付きクォドルプル「鯨光」を擁し、現役生徒たちは、ますます意気が上がっております。

OBの皆様におかれましては、生涯現役を目指されるその心意気が、現役生に大きな勇気を与えてくださっています。

現役生も、多くの選手がさまざまな大会で健闘いたしました。

故事に、「志士は鷹の籠にあるがごとし」とあります。志のある士は、籠の中にいる鷹のように、自分から外に飛び出そうとする。確固とした高遠雄大な志を有する者は、自分の現在の境遇に甘えることなく、さらに高遠な世界を目指して飛躍しようとして行動することを例えた言葉です。現役のボート部の諸君には、この言葉のように、より高い目標に向かって日々精進されることを期待します。

本校ボート部のこれまでの歴史は、漕友会の皆様の御支援の賜であり、重ねて厚く御礼申し上げますとともに、漕友会の今後一層の御発展と会員の皆様の御多幸を心から祈念申し上げ御挨拶といたします。



## 2008年 漕友会定期総会および新年会（報告）

幹事 伊神基博（12期）

1月3日 恒例となった年初の定期総会は、昨年と同じ名古屋市東区葵（JR千種駅西）の「メルパルク名古屋」に於いて開催いたしました。

当日は、長谷川誠会長（7期）はじめOB、OG50名と1,2年生の現役ボート部員10名、総員60名の会員に加え、岡田順一旭丘高校校長（旭丘20期）が、一昨年から3年続けて来賓としてご出席くださり祝辞を頂きました。

総会では、2007年事業報告および2008年事業計画案を幹事会を代表して丹羽忠司幹事長（8期）が、2007年決算報告および2008年予算案の提案を篠田朱里幹事（46期）が提案し、原案どおりの内容で承認・可決されました。（内容は、別添資料をご参照ください）

昨年11月に愛知一中創立から130周年を祝った旭丘高校の歴史の中にあって、ボート部は今年創部107年目を迎えることができました。決して多いとは言えませんが、現在10名余の現役部員がしっかりと命脈を繋いで居てくれますし、近年の卒業生は大学進学後もボートを続ける人が、かつてなく増えてきていると思います。

ボート選手の大型化が進む中において、我が校の比較的小柄な部員が、精一杯漕艇基礎の鍛錬と限られた時間活用の集中力を発揮している姿には感動すら覚えます。さらに活躍の場を広げていかれることを期待し、見守っていただきたいと思います。

さて、決定した2008年の事業計画の中から会員諸兄・諸姉に2点についてお願いを申しあげ、総会報告とさせていただきます。

1点目は、OB会員の出漕するレガッタも多くなって来ておりますが、特に本年は、一昨年再開した津高艇友会との対抗戦（隔年に実施）を、8月31日（日）に当方主催で開催いたします。年層別での対抗戦への出漕者を募ることになりますが、3月からは毎週土曜日長谷川会長はじめOBも中川運河で乗艇練習を行っていますので、是非中川運河へ顔を出していただきたいという事です。

もうひとつは、漕友会会費の納付のお願いです。毎年会費の納入に加え、

ご厚志の寄付を頂戴している会員が固定化してきており、会員の増加にも拘わらず会費納入率が低下してきています。そのため、近年は「現役への恒常的な面」では十分な活動支援を行えておりません。申すまでもなく活発な現役活動があって漕友会の存在意義があると思っております。みなさまに年会費の納入をお願いいたします。

総会後の新年会では、愛知県県会議員 高木浩司氏(24期)の司会で、出席者全員が自己紹介と本年の抱負を壇上から述べ交流を図りました。現役の諸君からは「インターハイ出場を果たす」「3年生の国体まで漕ぐ」「女子部員1名でがんばっている。1人でも多く新入生の女子部員を勧誘する」等の決意表明があり、それに対して先輩から激励のエールが贈られました。

最後に「愛知一中校歌“山には虎狼群がりて”」「旭丘高校校歌」「部歌“木曾の高嶺”」を全員で合唱し、散会しました。



出席者集合写真 (メルパルク名古屋)



## 平成20年 事業計画

- |                      |          |            |
|----------------------|----------|------------|
| 1 . 漕友会役員会及び総会       | 1月3日     | メルパルク      |
| 2 . 旭丘高・津高対抗戦会議      | 1月26日    |            |
| 3 . 『漕友』編集委員会        | 2月26日    | 旭丘高校       |
| 4 . 『漕友』発行           | 3月17日    |            |
| 5 . 中川運河ロングレース       | 3月23日    | 中川運河小栗橋～艇庫 |
| 6 . 信毎諏訪湖レガッタ        | 5月10～11日 | 下諏訪町漕艇場    |
| 7 . マスターズレガッタ        | 5月18日    | 愛知池        |
| 8 . 琵琶湖周航            | 8月       | 琵琶湖・今津～    |
| 9 . 名古屋市民スポーツ祭       | 8月 3日    | 中川運河漕艇場    |
| 10 . 旭漕会对津高艇友会対抗レガッタ | 8月31日    | 中川運河漕艇場    |
| 11 . 名古屋レガッタ         | 10月 5日   | 中川運河漕艇場    |
| 12 . 幹事会             | 11月      |            |

“ VS 津高艇友会 親睦対抗レガッタ ”のご案内

[日時・会場] 8月31日(日) 09:00 中川運河・艇庫前

漕手の参加は勿論、応援だけでも結構です。是非ご参加下さい

## 2008年 現役生徒の決意表明

- |     |    |    |                                    |
|-----|----|----|------------------------------------|
| 中島  | 由貴 | 2年 | 最後まで逃げずに戦い、漕ぎきります。                 |
| 三木  | 卓也 | 2年 | 毎日の練習を120%の力で漕ぎきります。               |
| 加藤  | 進介 | 2年 | 全国大会でおもいっきり漕ぎ切って悔いのないようにしたいです。     |
| 妻神  | 光祐 | 2年 | ボートが好きです。楽しく長く漕いでゆきたいです。           |
| 大矢  | 晃久 | 1年 | 練習を「痛い」とばかり思うのではなく、楽しんでいきたいです。     |
| 服部  | 仁哉 | 1年 | 1日、1日の練習を頑張り、全国大会に行ける実力をつけていきたいです。 |
| 森田  | 佳祐 | 1年 | 一生懸命がんばります。応援よろしくお願いします。           |
| 青木  | 一将 | 1年 | 艇を速く進められるように日々練習に励み、全国大会に出場したいです。  |
| 鈴木  | 緑吹 | 1年 | 精一杯頑張って、全国に行きます。                   |
| 野田  | 大貴 | 1年 | とにかく速くなるように努力します。                  |
| 長谷川 | 貴大 | 1年 | 己に勝ち、最後の一本まで精一杯漕ぎ切りたいと思います。        |
| 柳沢  | 佑典 | 1年 | 頑張ります。応援よろしくお願いします。                |



総会にて（壇上にて決意表明を述べる現役生）



## 漕友会執行役員

役員は全員留任で承認されました。

会 長	長谷川 誠	( 7 期 )	
副会長	尾関 繁俊	( 1 0 期 )	
"	田淵 哲雄	( 1 9 期 )	
幹事長	丹羽 忠司	( 8 期 )	
会 計	山本 芳敬	( 2 7 期 )	
"	篠田 朱里	( 4 6 期 )	
幹 事	伊神 基博	( 1 2 期 )	( 総会、技術指導 )
"	谷村 龍児	( 1 2 期 )	( 会報『漕友』担当 )
"	伊藤 壽洪	( 1 2 期 )	( 総務、レース担当 )
"	佐分 敦郎	( 2 3 期 )	( 広報、レース担当 )
"	河村 剛	( 3 5 期 )	( レース担当 )
"	樋口 満	( 1 9 期 )	( 東京担当 )
"	友松 靖夫	( 1 2 期 )	
"	川本 義昭	( 1 4 期 )	
"	水谷 晃	( 1 8 期 )	
"	杉 光	( 2 1 期 )	
"	関口 藤太	( 2 3 期 )	
"	高木 浩司	( 2 4 期 )	
"	佐藤 綾人	( 4 4 期 )	
"	森田 哲也	( 4 5 期 )	
"	服部 慶子	( 4 7 期 )	
監 事	桑山 栄一	( 1 9 期 )	
"	家田 安啓	( 2 7 期 )	
相談役	清水 修	( 一中 6 3 回 )	
"	久田 敏夫	( 一中 6 3 回 )	
顧 問	山本 芳敬	( 2 7 期 )	
"	片山 元	( 3 7 期 )	
特別会員	青山 美紀	( 旭丘高校ボート部コーチ )	

## 2007年度旭丘高等学校漕友会会計報告

2008年1月3日

## 2007年度決算報告

収入の部		支出の部	
前期繰越金	4,568	総会費	379,325
年会費(寄付金込)	779,010	現役助成	300,000
雑収入	16	漕友発刊費	47,080
行年会費	414,000	対外協会費	23,060
		通信費	51,840
		事務消耗品費	1,359
		HP維持費	6,810
		(支出小計)	809,474
		次期繰越金	388,120
収入の部 計	1,197,594	支出の部 計	1,197,594

## 2008年度予算計画

収入の部		支出の部	
前期繰越金	388,120	総会費	400,000
年会費	600,000	現役助成	300,000
寄付金	400,000	漕友発刊費	80,000
行年会費	700,000	対外協会費	30,000
		対外行事費	500,000
		通信費	60,000
		事務消耗品費	5,000
		HP維持費	10,000
		雑費	50,000
		(支出小計)	1,435,000
		次期繰越金	653,120
収入の部 計	2,088,120	支出の部 計	2,088,120

以上のとおりご報告いたします。

2008年1月3日

会計担当幹事 篠田 朱里

監査報告

2008年1月3日

監事 家田 安啓  
 監事 桑山 栄一

会費・寄付金納入者(振込12月14日分まで)

入金月日	氏名	入金額
1月9日	池田慎司	5,000
1月18日	川瀬哲男	5,000
1月29日	岡部好男	5,000
2月6日	間 正博	5,000
2月7日	石井敏彦	5,000
3月12日	深山 靖	10,000
3月13日	谷村龍児	10,000
3月14日	魚住洋次	10,000
3月14日	吉田有香	10,000
3月16日	長崎博三	15,000
3月19日	前田路矢	3,000
3月19日	内堀典保	20,000
3月19日	川本義昭	10,000
3月19日	加藤庸之	5,000
3月20日	森田哲也	10,000
3月20日	加藤敬暁	10,000
3月20日	杉 光	20,000
3月22日	齊藤敏彰	5,000
3月22日	渡辺浩司	10,000
3月23日	朝倉健夫	10,000
3月23日	河村直彦	10,000
3月26日	加藤澄一	40,000
3月27日	大西知広	3,000
3月28日	千田勝二	10,000
3月28日	加藤信介	5,000
4月3日	長谷川誠	30,000
4月4日	関口藤太	10,000
4月6日	佐分敦郎	10,000
4月6日	水谷 晃	5,000
4月9日	稲田 昭	5,000
4月9日	瀧 信行	5,000
4月10日	坂田 隆	10,000
4月11日	近藤富夫	5,000
4月13日	伊藤壽洪	20,000
4月16日	荻子 昌	10,000
4月16日	川浦慎平	5,000
4月23日	早川真・■子	10,000
5月1日	玉本 晃	5,000
5月7日	堀 悟	10,000
5月10日	杉田 朗	10,000
5月23日	尾関繁俊	25,000
5月24日	葛原雄矢	3,000
5月30日	尾石紀之	5,000
6月12日	木崎彰久	10,000
6月13日	菊池充比古	30,000
6月27日	伊神基博	20,000
7月3日	和気厚至	5,000
7月6日	久保悦子	3,000
8月27日	近藤千真	10,000
12月3日	竹川昌和	5,000
12月3日	峰 時	3,000
12月3日	杉山 章	5,000
12月4日	長谷川誠	20,000
12月4日	加藤澄一	30,000
12月4日	浅井佐保子	10,000

入金月日	氏名	入金額
12月4日	安田治郎	5,000
12月5日	澤木秀夫	5,000
12月6日	川本義昭	10,000
12月6日	山本剛志	3,000
12月6日	上田梨絵	3,000
12月6日	石井敏彦	5,000
12月6日	渡辺浩司	10,000
12月6日	太田 均	1,000
12月7日	千田勝二	10,000
12月7日	右高金守	10,000
12月10日	早川■子	5,000
12月10日	早川 真	5,000
12月10日	川瀬哲男	5,000
12月10日	坂田 隆	20,000
12月10日	山田 真	5,000
12月11日	荒川三郎	5,000
12月11日	丹羽忠司	15,000
12月11日	志水 修	3,000
12月13日	瀧 信行	5,000
12月13日	前田路矢	3,000
12月13日	溝田輝彦	10,000
12月14日	山本 収	30,000

会費・寄付金納入者(現金受付12月14日分まで)

友松靖夫 20,000

手数料を除いた入金額 779,010

12月14日決算後入金いただいた方

12月18日	桑山栄一	30,000
12月19日	福井政彦	10,000
12月19日	篠田朱里	10,000
12月23日	近藤千真	10,000
12月25日	野崎大輔	5,000
12月27日	橋本佳延	5,000
12月27日	内堀典保	20,000
12月28日	岡部好男	5,000
12月29日	近藤富夫	5,000
1月7日	深山 靖	10,000
1月8日	三好秀吉	10,000
1月9日	和気厚至	5,000
1月10日	水野茂樹	10,000
1月10日	杉 光	20,000
1月15日	水谷 晃	5,000
1月15日	池田慎司	5,000
1月16日	中江保一	3,000
1月17日	谷村龍児	10,000
1月18日	奥村信太郎	10,000
1月23日	魚住洋次	10,000

# 「<sup>ひかり</sup>鯨光の射す方へ...一、十、百、千」

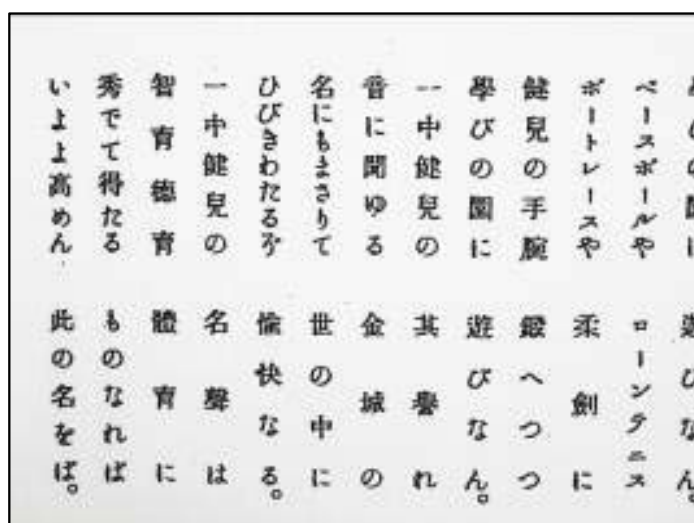
(2007年ボート部活動状況)

ボート部顧問 片山 元

2007年シーズンの始まりは4月の中日本レガッタでした。クルー編成は、3年生が男子4名のみであることから、2年生を2名入れた混成のクォドルプルにして臨みました。冬の間のトレーニング成果が早くもでたのか、準決勝では、県内他校に数秒の差をつけ決勝に進出、その決勝でも良いスタートを切り、美方高校に引き離されましたが、堂々4分13秒で3位に入賞でした。前年2006年は5月の総体県予選をクォドルプルで挑戦しようとしたけれども、結局ダブルスカルに変更せざるを得なかったことや、県内の豊田北高校や猿投農林高校と十分競り合えることがわかったので、今大会で引退を考えていた3年生を引き留めて、2007年の総体予選はこのクルーで挑戦することになりました。

そして、5月の総体県予選の日がきました。前日の予備レースでは、スタートも良く、後半豊田北高校に追い上げられたものの2秒差の1位でした。当日は強風の影響を少なくするため、スタート位置を前日と入れ替えての一発決勝でした。これが裏目にでたのか、緊張が随分あったのか、前日と変わってスタートで先行されました。追いつこうと足蹴りを入れたものの追いつけず、必死のスパートも届かず2位でゴール。インターハイ出場が十年目にして途絶え、とっても悔しい日となりました。その後国体の県予選を通過して、本国体を目指しましたが、東海ブロック予選会で岐阜、静岡県に敗れ、秋田国体に出場する夢は叶いませんでした。

さて、2007年は鯨光130周年であり、「<sup>ひかり</sup>鯨光あふれる明日へ」のフレーズで11月10



日にホームカミングデー、記念式典が開催されました。私も写真係りとして参加しました。愛知一中時代の展示部屋には、当時の様子を窺い知ることのできる品々が置いてあり、中に、愛知一中校歌の歌詞がパネル展示されていたのが目にとまって写真に撮りました。そこには、「ボートレース」の言葉もあって、ボート部の百年余りある歴史の長さも感じることができます。「ボートレース」でなくて、「端艇」と歌っていたと先輩に伺いましたが、できた当時の漕友の方々はどのように歌われていたのでしょうか？

今年は源氏物語千年紀ということが話題になっています。言葉は古文から現代文へと変化してきましたが、そのちからは千年経っても衰えることなく、現代の私たちに大切なものは何かを教えつづけてくれているのかな？と自分勝手に解釈してみたりします。ボートにしても、千年後には思いもよらない形状と材質に変わっているのかもしれない。それでも、ボートを漕ぐ楽しさ、苦しさ、レースに勝った嬉しさ、負けた悔しさといった気持ちは変わっていないんだろうなあと、練習に励む現役生を見ながら想像したりしています。今年も、変わらぬご支援のほどよろしくお願いいたします。



なごやレガッタ ゴール付近の力漕  
中川運河・艇庫前（いろは橋下） 19.10.7 撮影  
写真と上記文章とは直接関係はありません

## 琵琶湖周航のすすめ

渡辺 豊 (19期)

漕友会の皆様今日は。今年も琵琶湖周航が計画されております。これまで参加していただけていない方に参加していただきたく筆をとりました。私は、1999年1月に約4年間の海外赴任を終え、日本に帰国いたしました。翌年の2000年に当イベントに参加いたしました。(この時51才)先輩方が男のロマンの追求から、切開かれた「琵琶湖周航」に共鳴し、参加を決めたものの、傘下する前にはいろいろな心配がありました。その時の心配事を思い出して、それらが要らざる心配であった事をお伝えしますので皆様是非ご参加ください。尚、琵琶湖周航は今年8月予定ですが、艇を管理している今津町との日程調整がありますので、日にちが決まらなくても、参加意志がある方は、事前にイベント担当12期卒の伊藤壽洪先輩か渡辺豊にお早めにご希望をお知らせください。

心配其の1・・・体力は大丈夫だろうか？

「参加したい！」の気持ちさえあれば、問題ありません。

ノーワーク50～70本、休憩5分くらいのペースの繰り返しです。

えらくなる前に、同乗の漕ぎ手と交代します。もっと漕ぎたければ漕ぎ続けられます。最初は竹生島を目指しますが、島到着後のビールを楽しみに漕いでいるのは私だけでしょうか？

心配其の2・・・夏の暑さに耐えられるか？

上記(右記)の通りでほぼお分かりいただけると思います。

あとは、休憩中の水分補給のペットボトルを適当に準備、更に念入りにしたい方は、直射日光をさけるため、帽子や長袖、日焼け止め等を個人の判断でご準備ください。

心配其の3・・・学生時代の上下の厳しさが残っていないか？

全くありません。昔話に「1 学年違えば、大将と初年兵だ」とか、否「殿様と乞食だ」が談笑の中に顔を出すくらいです。

心配其の 4 . . . 危なくないか？

フィックス（F i x . . . シートが固定）艇はナックル等より格段に安定しております。琵琶湖の気候にも十分な安定性を持っております。更に救命道具もボートに搭載しておりますし、安全を管轄する琵琶湖水上市に許可を得るため、いつも先輩でモータボートの免許を持った方が運転するボートも伴走をしています。

追加 1 : フィックスの経験が無いけれど漕げるだろうか？

フィックスの経験が無くても、他艇のボート経験があれば直ぐに慣れます。

学生時代の試合中心のボートとは全く違う楽しむボートに出会えます。

シートが硬かった時期もありましたが既に改善されています。

追加 2 : 自分が参加して漕げなくなる方ができるのではないかと？

フィックスは 2 杯あります。いつも 1 杯しか使っておりません。

参加者数によってイベント幹事さんにボートを 2 杯手配していただけます。

追加 3 : 土曜、日曜の 2 日は参加できないが、一日だけなら . . .

一日参加だけでもできます。私自身も一日だけ参加をさせていただいた事があります。

注) 心配事 1 ~ 4 は当時の私の心配事

追加 1 ~ 3 は今回、皆様に参加をしていただきたく書き加えたものです。

書き足りずまだ、ご質問等がありましたらご遠慮なく19期渡辺豊にご連絡ください。

電話 052 - 624 - 6346

私自身、初参加以後は、人と人との交流やら、琵琶湖の風景が楽しめ、心の開放感が得られるところから、毎年楽しみにしております。今年もいくつもりです。

皆様も是非ご参加ください。楽しいよ！

## 2007年もいろいろなことがありました。

篠田朱里（46期）

たいへんだったこと

- ・8年3ヶ月勤めた会社が解散することになった
- ・とうとう転職した

幸運だったこと

- ・諏訪湖で現役高校生のゆきちゃんとダブルで出漕  
（諏訪湖までのドライブはものすごく気持ちのいい新緑だった）
  - ・審判をはじめた（美しい漕ぎに感動）
  - ・フットサルをはじめた
  - ・ひさしぶり12年ぶり？の長い髪が新鮮
  - ・名古屋シティマラソンで10km走った
  - ・新しい職場、仕事がけっこうおもしろい（今のところ）
- ほかにも思い返してみればたくさん・・・

満腹で充足した、幸運な、そしてたくさんの人がたくさん助けてくれた2007年でした。

2008年もよい年になりそうです。



## “ 近況報告 ”

総会案内の返信はがきにて近況をお知らせいただいた方々からの報告を原文のまま紹介します。(敬称省略)

- 吉田 邦夫 (元 顧問) 生憎当日は孫達が集まる日で、残念ながら欠席します
- 伊藤 弘之 (一中・60) 数年前から中川運河で旭丘の生徒と同じ艇庫を拠点に、CA商友クラブに所属して、ダブルスカルをふらふら漕いでいます
- 林 博夫 (一中・62回) 平成17年10月永眠いたしました(ご遺族)
- 久田 敏夫 (一中・63回) 大正生まれの老体となり、歩くのが精一杯で競漕などはとても無理で、数百メートルの近所を歩く位となりました。社寺見学の会には、見る時間が長いので何とか行っています
- 志水 修 (一中・63回) 満84才になりました。五体満足で年金生活を楽しんでおります。これも愛知一中5年間の心身保健の訓練と、端艇部生活2年間のシゴキのお陰でしょう
- 安田 治郎 (一中・65回) 老骨に鞭打って家業の手伝いをしています。犬の散歩で毎日30分2回歩いています。現役の活躍を祈っています
- 三谷 義夫 (一中・66回) 平成17年11月24日次の世の人になり、3回忌を終えました(奥様・道子様)

- 成和 昭（一中・67回） 体調悪く欠席します
- 長崎 敏夫（一中・68回） 平成18年9月13日亡くなりました(奥様・和子様)
- 稲田 昭（一中・74回） 家内が病気で、なかなか家を空けづらく欠席します。何時も皆さん方の健闘を期待しております。
- 戸田 満（一中・74回） 平成15年に左眼網膜下新生血管のガラス体手術を受け、平成19年に再手術しました。その間注入されたシリコンオイルの除去など計3回の入院手当てを受けて今日に至る。左眼の視力は殆ど無く、右眼のみで焦点も合わず苦労しています。これに負けることなく将来に向けて頑張る積もりであります
- 石井 敏彦（旭丘・3回） 現役の諸君、猿投に負けないよう頑張ってください。陰ながら応援しています
- 関谷 昭義（旭丘・3回） 体調に不安があり、欠席します
- 吉倉 孝也（旭丘・4回） 11月に東京都北区の体力測定で、A評価でした。来年後期高齢者となるが、さらに体力の向上を図るべく鍛えます
- 内藤 晴二（旭丘・10回） 昨年4年振りに琵琶湖遠漕に参加した。参加者が少なく、50年振りにフィックスのックスをやりましたが、高3の朝日レガッタで舵を引いた時のことを思い出しました。その時は、強い雨降りでゴールがまったく見えず審判員から「真っ直ぐ行け」といわれましたが、今回は

2日間とも快晴で真っ黒に日焼けし、周りの人からは何処へ行ってきたんだと聞かれましたが、楽しい思い出になりました

瀧 信行 (旭丘・10回) 元気に毎日過ごしています

加藤 澄一 (旭丘・12回) 旭丘130周年記念式典に東京から参加したが、ボート部OBの参加が少なく残念。平成21年の総会からは出席したいと思っています

千田 勝二 (旭丘・12回) 今年も浜松で勤務を続ける予定です

竹川 昌和 (旭丘・12回) 北海道に住んで48年になります。この間中川運河へは3回行きました。その内の1回が、第16回の名古屋レガッタ(1998年)で、旭丘でフィックスしか経験の無い者がナックルフォアを漕ぎ、優勝しました。あれから10年近く過ぎるとは----。チームズに同行できず残念な思いをしています。

北海道では、40年ほど米の研究をしていました。「ほしのゆめ」「ななつぼし」など道産米も今では美味しくなりました。皆さんが集まれる機会に道産米を送りますのでぜひ食味してみてください

水谷 晃 (旭丘・18回) 今春石塚硝子を定年退職し、関連会社の日本パリソンへ再就職しました。出張の多い職務で、この正月休は家族で過ごそうと思っています

田淵 哲雄 (旭丘・19回) 平成の御代も20年となり、私の人生も3分の1は平成ということになりました。60才を前にドイツ、オーストリア、イタリアへ行って

きました。世界の一部を垣間見て、喜びの多い旅行でした

渡辺 豊 (旭丘・19回) 80才オオアズマンを目ざして、トレーニングを続けていきます(100周年記念講演に啓発されています)

坂田 隆 (旭丘・20回) 石巻へ来て20年過ぎました。大学でもボートをやり、健康の自主管理が身に付きありがたいことに、病欠はゼロでした。昨春から石巻専修大学の学長になり、苦手なスーツ姿の毎日です。ただし、研究と自転車通勤は続けており、1年間で2,000KMを爆走しました

和気 厚至 (旭丘・22回) 元気です。定年になったら総会に参加します

関口 藤太 (旭丘・23回) 北区楠中で3年が経ち、この4月最後の転勤となりそうです。片道30分の自転車通勤を続けています

加藤 信介 (旭丘・23回) 近所のジムへ週2回行っています。ボート部時代のサーキットトレーニング、ウエートトレーニングを思い出します。体重コントロールには若干苦労していますが、歳の割には筋肉がついている方で、ボート時代の遺産に感謝しています

高木 浩司 (旭丘・24回) 昨年3期目の愛知県会議員に当選させて頂き、産業労働委員長としてがんばっています。漕艇センターなどボートに関わることにも、微力ながら貢献していきたいとおもっています。ご意見、ご要望をお寄せください

中浜 幹人（旭丘・29回）先日東京でボート仲間が手伝っている「アダプティブローイング協会」の選手のトレーニングを、浜松町駅隣の港スポーツセンターで見学しました。北京パラリンピックを目指して、“上半身だけ”や“手だけ”でローイングマシンを漕ぐ姿に感動しました。健常者の倍の時間を要するそうですが、勤め帰りに頑張っている姿に、メタボの私はただ拍手するのみでした

大場 英治（旭丘・34回）現在、昭和区の広路小学校の教諭です。4年生担任で毎日楽しく過ごしています

浅井 佐保子（旭丘・39回）子供の受験で帰省できず、欠席します  
（旧姓塚田）

杉藤 洋志（旭丘・40回）北京五輪ボート競技で史上初の日本クルーのメダル獲得目指して頑張っています

水野 義則（旭丘・42回）旭丘130周年記念祝賀会では、ボート部OBが多く嬉しかった。みんなで記念撮影できました。

佐藤 綾人（旭丘・43回）京大のES細胞研究の成果の発表で、忙しくなっております。自分達は焦らずゆっくりやっといこうと、日夜研究に勤しんでいます

岡林 大祐（旭丘・44回）4月から東京へ異動になり、単身赴任しております

土弘 真史（旭丘・45回）現在、東京に住み会社勤めをしています。実家も神戸に移りましたので、なかなか名古屋へ行く機会が無いのですが、節目には行きたいと思っております

丸山 洋一郎（旭丘・47回）平成19年に司法書士試験に合格しました。  
仕事のご依頼を受けます

前田 路矢（旭丘・51回）2月の国家試験に向け、猛勉強中です

山口 祐輔（旭丘・52回）現在、豊田北高校に勤務し、ボート部顧問を  
しています

葛原 雄矢（旭丘・57回）58期の藤田・山口・山本と名古屋大学のボ  
ート部で漕いでいます。8月の全日本大学選手  
権では、舵手付フォアで8位入賞しました。今  
シーズンは対抗エイトクルーの一員となり、良  
い結果を残したいと思っています

藤田 幸浩（旭丘・58回）名古屋大学漕艇部で1つ先輩の葛原、同期の  
山口、山本と練習に励んでいます

山本 剛志（旭丘・58回）一浪で名古屋大学に合格、今は漕艇部で旭丘  
の時と同じ青山コーチの指導を受け、ボートを  
楽しんでいます

久保 悦子（旭丘・59回）大阪大学で、一旦ボートを離れ気ままな大学  
生をやっています。ボートに勤んでいた高校  
時代よりも勉強しているのではないかな。密度  
の濃かった当時を思い出し、懐かしく思う反面、  
老けたなあと思息がでます

山田 真（旭丘・59回）一橋大学に入学し、ボート部に入りました

## 2007年度OB戦績

■第34回中川運河ロングレース（愛知・中川運河 5000m） 2007/03/18  
MKF

レーン	クルー名	タイム	着順
	二俣・島ボートクラブB	22'42"	1
	トータスおじさん	24'49"	2
	旭丘漕友会壮年組	26'53"	3
	二俣・島ボートクラブA	27'21"	4
	ハニー	27'37"	5

M1 x (旭丘高校の戦績欄を参照ください)  
W1 x (旭丘高校の戦績欄を参照ください)

■第30回信毎諏訪湖レガッタ（長野・下諏訪漕艇場 1000m） 2007/05/12-13  
M1 x

レーン	クルー名	タイム	着順
1	山梨大A(山口)	4'25"16	4
2	旭丘漕友会(峰)	3'59"68	3
3	岐阜経済大B(三好)	3'57"57	2
4	TBC A(安立)		棄権
5	全諏訪B(林)	3'55"99	1

敗復B

3	全諏訪A(丸山)	3'56"82	1	→準決勝
4	旭丘漕友会(峰)	4'11"66	2	→準決勝
5	山梨大A(山口)	4'23"00	3	→準決勝
6				

準決勝B

1	旭丘漕友会(峰)	4'06"80	5	
2	全諏訪A(丸山)	3'53"80	4	
3	岐阜経済大A(佐々木)	3'47"30	2	→決勝
4	Jinzu Sports Club(中島)	3'39"93	1	
5	岐阜経済大C(東野)	3'50"39	3	→決勝
6	山梨大A(山口)	4'20"30	6	

W2 x

決勝A

3	大垣共立銀行	4'17"49	2	2位
4	アイリスオーヤマ	3'54"25	1	優勝
5	旭丘漕友会	4'31"68	3	3位

W1 x

予選C

2	大垣共立銀行(若井)	4'33"05	2	→準決勝
3	旭丘漕友会A(篠田)	5'07"40	4	
4	大垣共立銀行(豊田)	4'30"71	1	→準決勝
5	山梨大A(門脇)	5'10"86	5	
6	諏訪清陵高(後藤)	4'47"06	3	

敗復B

2	三田漕艇倶楽部(高村)	5'43"42	4	
3	諏訪清陵高(後藤)	4'38"66	2	→準決勝
4	慶応義塾大(丸谷)	4'28"53	1	→準決勝
5	旭丘漕友会A(篠田)	5'09"37	3	→準決勝
6	OP参加 JAA(ヤハギ)	6'53"21	-	

準決勝B

1	恵那高(倉橋)	4'35"55	5	
2	大垣共立銀行(安食)	4'20"00	4	
3	岐阜経済大(薄井)	4'12"19	1	→決勝
4	富山国際大(久世)	4'16"92	2	→決勝
5	大垣共立銀行(若井)	4'18"72	3	→決勝
6	旭丘漕友会A(篠田)	4'42"42	6	

■第18回マスターズレガッタ（愛知・愛知池 500m） 2007/05/19-20  
MKF(65~69歳)

決勝A

レーン	クルー名	県名	タイム	着順	
1	漕艇会62	長野	2'16"98	4	
2	名古屋大学艇友会B	愛知	2'10"23	1	優勝
3	漕艇会63	長野	2'12"92	2	2位
4	旭丘漕友会熟年組	愛知	2'25"16	6	
5	水都RC	岐阜	2'19"06	5	
6	津高艇友会	三重	2'15"02	3	3位

MKF(60~64歳)

予選B

3	名古屋大学艇友会C	愛知	2'04"24	1
4	狩野川RC	静岡	2'05"53	2
5	旭丘漕友会壮年組	愛知	2'28"61	4
6	夕照会	滋賀	2'09"60	3

順位決定C

3	トータスおじさん	愛知	2'13"90	3
4	夕照会	滋賀	2'11"24	1
5	名古屋大学艇友会関西	大阪	2'13"10	2
6	旭丘漕友会壮年組	愛知	2'35"66	4

MKF(55~59歳)

決勝A

3	名古屋大学艇友会D	愛知	2'08"79	1	優勝
4	飛騨Rowing	岐阜	2'21"51	4	
5	旭丘漕友会青年組	愛知	2'17"40	3	3位
6	加茂高OB	岐阜	2'12"44	2	2位

■第2回ジャパンオープンマスターズレガッタ（愛知・愛知池 500m） 2007/05/19-20  
M1 x(50~54歳)

決勝A

レーン	クルー名	県名	タイム	着順	
2	パルテA(間)	神奈川	2'07"41	2	2位
3	ホンダ(福井)	三重	2'19"93	5	
4	瀬田漕艇クラブ(植田)	滋賀	2'16"42	4	
5	パルテB(能村)	神奈川	2'00"43	1	優勝
6	旭丘漕友会(佐分)	愛知	2'12"52	3	3位

W1 x(27~35歳)

決勝A

1	旭丘漕友会B(篠田)	愛知	2'09"32	1	優勝
---	------------	----	---------	---	----

## 2007年度現役生徒戦績

■第34回中川運河口ングレース (愛知・中川運河 5000m) 2007/03/18

W1 x

クレーン名	タイム	着順
名古屋大(山口)	22'08"	1
旭丘高(中嶋)	23'35"	2
旭丘漕友会(篠田)	24'06"	3

M1 x

旭丘高(小嶋)	18'41"	1
名古屋大(田中)	20'22"	2
旭丘高(加藤大)	20'30"	3
旭丘高(髙部)	20'49"	4
南山大(牧野)	21'00"	5
名古屋大(和泉)	21'07"	6
旭丘高(三木)	21'07"	7
南山大(前田)	21'29"	8
名古屋大(太田)	21'31"	9
貞山クラブ愛知(堀場)	22'20"	10
大同工業大(野間)	22'21"	11
名古屋大(塚本)	24'04"	12
旭丘高(妻神)	24'13"	13
旭丘漕友会(佐分)	24'42"	14
CA商友クラブ(玉井)	35'36"	15

■第52回中日本レガッタ (愛知・愛知池 1000m) 2007/04/21-22

少年M4 x 十

予選C

レーン	クレーン名	県名	タイム	着順
1	諏訪清陵高A	長野	3'22'78	4
2	大分県日田選抜A	大分	3'18'67	3
3	敦賀工業高A	福井	3'15'42	2
4	旭丘高	愛知	3'13'44	1
5	富士河口湖高	山梨	3'25'27	5
6	恵那高B	岐阜	3'36'99	6

準決勝L

1	大分県日田選抜B	大分	3'25'02	6
2	浜松湖南高	静岡	3'20'76	5
3	旭丘高	愛知	3'16'77	2
4	若狹高	福井	3'15'05	1
5	阿賀黎明高	新潟	3'17'50	3
6	豊田北高	愛知	3'20'30	4

決勝M

1	浜松北高A	静岡	3'14'98	5
2	若狹高	福井	3'12'89	2
3	敦賀工業高A	福井	3'14'05	4
4	由利工業高	秋田	3'15'50	6
5	旭丘高	愛知	3'13'13	3
6	美方高	福井	3'08'32	1

■第49回(名古屋)市民スポーツ祭 (愛知・中川運河 1000m) 2007/08/05

M1 x

(旭丘高校の戦績欄を参照ください)

W2 x

(旭丘高校の戦績欄を参照ください)

■第25回 名古屋レガッタ (愛知・中川運河) 2007/10/07

MKF・ローピッチ(漕手年齢60歳以上(500m))

決勝A

レーン	クレーン名	タイム	着順
2	旭丘漕友会熟年組	3'11"58	3
3	旭丘漕友会壮年組	2'58"72	1
4	一橋大学端艇部四神会	3'00"88	2

決勝B

2	一橋大学端艇部四神会	2'42"92	1
3	旭丘漕友会壮年組	2'57"22	3
4	旭丘漕友会熟年組	2'55"78	2

M1 x

(旭丘高校の戦績欄を参照ください)

■第7回 グリーンチャンピオンシップスレガッタ (愛知・愛知池 500) 2007/10/28

M1 x (45~54歳)

決勝A

レーン	クレーン名	県名	タイム	着順
2	ホンダ(福井)	三重	2'10"56	3
3	愛知クラブ(木下)	愛知	2'05"09	1
4	旭丘漕友会(佐分)	愛知	2'10"10	2

決勝B

4	旭丘漕友会(佐分)	愛知	2'16"38	3
5	ホンダ(福井)	三重	2'10"30	2
6	愛知クラブ(木下)	愛知	2'06"21	1



少年M2 x  
予選B

1	浜松湖南高	静岡	3'33"46	2
2	富士河口湖高D	山梨	3'51"58	6
3	大村高	長崎	3'37"24	3
4	長野選抜C	長野	3'41"38	4
5	旭丘高	愛知	3'45"09	5
6	八百津高B	岐阜	3'32"26	1

敗復P

2	旭丘高	愛知	3'45"36	5
3	大村高	長崎	3'35"79	2
4	京都高校選抜A	京都	3'28"94	1
5	諏訪清陵高A	長野	3'41"57	4
6	大津高	滋賀	3'40"23	3

少年W1 x  
予選C

1	大村高B(富永)	長崎	4'19"24	2	→準決勝
2	恵那高C(木綿)	岐阜	4'32"20	3	
3	旭丘高(中島)	愛知	4'36"70	5	
4	岡谷南高(長岡)	長野	4'15"23	1	→準決勝
5	美方高C(大塚)	福井	4'35"78	4	
6	二俣高(大石)	静岡			棄権

敗復

2	東郷高B(豊島)	愛知	5'23"98	5	
3	旭丘高(中島)	愛知	4'34"33	3	
4	美方高A(原田)	福井	4'22"67	1	→準決勝
5	日田高C(守岡)	大分	4'24"14	2	
6	諏訪実業高(小山)	長野	4'45"21	4	

■第30回信毎諏訪湖レガッタ (長野・下諏訪漕艇場 1000m) 2007/05/12-13  
少年M4 x x  
予選D

レーン	クルー一名	県名	タイム	着順
1	諏訪清陵高B	長野	3'35"69	4
2	富士河口湖高A	山梨	3'29"60	1
3	旭丘高	愛知	3'44"83	5
4	加茂高B	岐阜	3'31"42	2
5	恵那高B	岐阜	3'35"29	3

敗復B

1	八百津高B	岐阜	3'41"45	5
2	旭丘高	愛知	3'34"44	4
3	恵那高B	岐阜	3'32"13	2
4	八百津高A	岐阜	3'29"28	1
5	岡谷南高	長野	3'34"23	3
6	富士北稜高	山梨	3'57"19	6

少年M1 x  
予選F

1	旭丘高A(小嶋)	愛知	3'59"14	1	→準決勝
2	大沢野工業高A(内記)	富山			棄権
3	富士河口湖高G(渡辺)	山梨			棄権
4	吉田高B(中村)	山梨	4'04"43	2	
5	八百津高B(安田)	岐阜			棄権

準決勝C

1	加茂高(尾藤)	岐阜	3'55"82	5
2	八百津高A(鈴木)	岐阜	3'52"84	4
3	旭丘高A(小嶋)	愛知	3'42"14	2
4	岡谷東高(小口)	長野	3'44"46	1
5	福井高校選抜C(小野)	福井	3'46"24	3
6	大沢野工業高C(沢村)	富山	3'56"18	6

決勝A

1	岡谷東高(小口)	長野		失格
2	福井高校選抜A(内藤)	福井	3'39"64	3
3	東濃実業高(吉田)	岐阜	3'39"38	2
4	館林高A(栗原)	群馬	3'35"59	1
5	旭丘高A(小嶋)	愛知	3'47"67	5
6	諏訪清陵高C(金原)	長野	3'42"33	4

少年W1 x  
予選B

1	福井高選抜(藤本)	福井	4'23"30	2	→準決勝
2	加茂高A(岩田)	岐阜	4'47"42	5	
3	旭丘高(中島)	愛知	4'48"84	6	
4	富士河口湖高A(渡辺翼)	山梨	4'17"48	1	→準決勝
5	津久井高(尾形)	神奈川	4'29"93	3	
6	岡谷実高(塚原)	長野	4'39"47	4	

敗復A

1	富士北稜高(横川)	山梨	5'08"79	5
2	旭丘高(中島)	愛知	4'45"33	4
3	富士河口湖高B(渡辺愛)	山梨	4'29"04	3
4	津久井高(尾形)	神奈川	4'23"88	1
5	小浜水産高(北山)	福井	4'26"72	2

■2007 愛知県高校総体 (愛知・愛知池 1000m)  
M4 x x  
予選A

レーン	クルー一名	タイム	着順
1	猿投農林高B	4'04"06	5
2	豊田北高	3'48"26	2
3	東郷高	4'02"89	4
4	猿投農林高A	3'52"43	3
5	旭丘高	3'45"86	1

決勝B

2	東郷高	3'22"32	4
3	豊田北高	3'08"80	1
4	旭丘高	3'10"85	2
5	猿投農林高A	3'16"76	3
6	猿投農林高B	3'25"99	5

M1 x  
予選A

1	豊田北高F(武田)		5'59"41	5
2	豊田北高B(山中)		4'40"39	2
3	東郷高A(榎木)		4'34"56	1
4	旭丘高A(加藤大)		4'51"23	3
5	豊田北高D(篠田)		4'58"91	4

M1X

予選A

2	旭丘高(三木)	愛知3	3'50"60	4
3	浜松北高A(田中)	静岡1	3'34"40	2
4	東濃実業高(吉田)	岐阜1	3'33"80	1
5	東郷高(楢木)	愛知2	3'46"60	3
6	恵那高(加藤)	岐阜3	3'56"20	5

敗復A

1	津高(中村)	三重1	4'28"90	6
2	旭丘高(三木)	愛知3	3'46"86	4
3	沼津工業高(北川)	静岡3	3'43"83	2
4	東郷高(楢木)	愛知2	3'42"62	1
5	浜松北高B(山崎)	静岡2	3'45"75	3
6	恵那高(加藤)	岐阜3	3'48"92	5

W1X

予選A

1	津商業高B(坂)	三重3	4'58"20	6
2	旭丘高(中島)	愛知2	4'24"70	5
3	二俣高(鈴木)	静岡1	3'54"90	1
4	東濃実業高(星沢)	岐阜1	3'53"70	2
5	宮川高(北山)	三重2	4'07"10	3
6	浜松湖南高B(石川)	静岡3	4'07"40	4

敗復B

2	旭丘高(中島)	愛知2	4'26"94	4
3	浜松湖南高B(石川)	静岡3	4'11"23	1
4	宮川高(北山)	三重2	4'16"65	2
5	豊田北高(杉山)	愛知3	4'24"08	3

■2007 国体愛知県予選 (愛知・愛知池 1000m) 2007/06/23-24

少年M4 x 1

1回戦

レーン	クルー名	タイム	着順
2	猿投農林高	3'14"63	2
3	豊田北高	3'15"65	3
4	旭丘高	3'13"19	1
5	東郷高	3'30"93	4

2回戦

2	豊田北高	3'18"18	3
3	旭丘高	3'13"18	1
4	猿投農林高	3'15"36	2
5	東郷高	3'31"15	4

少年M1 x 1

1回戦A

2	豊田北高A(本多)	3'43"78	1
3	猿投農林高B(築)	3'48"34	2
4	豊田北高C(梅本)	3'57"33	5
5	旭丘高(三木)	3'51"57	3
6	豊田北高B(竹川)	3'54"04	4

2回戦D

1	旭丘高(三木)	4'01"16	5
2	東郷高A(楢木)	3'48"56	3
3	猿投農林高A(城)	3'46"71	1
4	豊田北高A(本多)	3'49"14	4
5	猿投農林高B(築)	3'47"64	2
6	猿投農林高C(久)	棄権	

予選C

2	豊田北高C(北沢)	5'46"97	4
3	猿投農林高(金丸)	4'46"24	2
4	旭丘高(三木)	4'40"12	1
5	豊田北高C(大本)	5'09"78	3

準決勝F

2	東郷高B(津田)	4'05"03	4
3	旭丘高B(三木)	3'53"75	2
4	豊田北高A(本多)	3'43"20	1
5	旭丘高A(加藤大)	4'02"98	3
6	豊田北高D(篠田)	4'07"86	5

決勝G

1	旭丘高A(加藤大)	4'04"68	6
2	豊田北高B(山中)	3'50"45	4
3	旭丘高B(三木)	3'48"42	3
4	豊田北高A(本多)	3'38"97	1
5	東郷高A(楢木)	3'45"93	2
6	猿投農林高(金丸)	3'52"54	5

W1 x

予選A

2	豊田北高(杉山)	6'00"25	4
3	旭丘高(中島)	5'37"23	2
4	猿投農林高(中田)	5'07"90	1
5	東郷高(石川)	5'45"69	3

決勝B

2	豊田北高(杉山)	4'30"38	3
3	旭丘高(中島)	4'24"79	2
4	猿投農林高(中田)	4'08"09	1
5	東郷高(石川)	4'32"83	4

■2007 東海高校総体 (静岡・天竜川 1000m) 2007/06/09-10

M4 x 1

予選B

レーン	クルー名	県名	タイム	着順
2	旭丘高	愛知2	3'13"80	3
3	宮川高	三重1	4'37"20	5
4	加茂高A	岐阜1	3'09"80	1
5	浜松湖南高	静岡2	3'10"70	2
6	猿投農林高	愛知3	3'15"60	4

敗復A

1	宮川高	三重1	4'35"81	6
2	天竜林業高	静岡3	3'17"07	4
3	豊田北高	愛知1	3'15"35	3
4	旭丘高	愛知2	3'11"72	1
5	猿投農林高	愛知3	3'13"38	2
6	加茂高B	岐阜3	3'18"30	5

決勝A

1	猿投農林高	愛知3	3'12"85	6
2	恵那高	岐阜2	3'10"81	5
3	浜松北高	静岡1	3'05"01	1
4	加茂高A	岐阜1	3'06"23	3
5	浜松湖南高	静岡2	3'05"90	2
6	旭丘高	愛知2	3'07"49	4

トライアル少年M1 x

1回戦B

2	旭丘高(加藤進)	4'06"61	3
3	豊田北高(安野)	4'01"76	1
4	猿投農林高(嵯峨)	4'05"66	2
5	豊田北高(篠田)	4'17"30	5
6	東郷高(津田)	4'11"54	4

2回戦D

1	旭丘高(加藤進)	4'18"00	5
2	猿投農林高(金丸)	4'08"01	2
3	豊田北高(前田)	4'01"91	1
4	豊田北高(安野)	4'12"37	4
5	猿投農林高(嵯峨)	4'09"64	3
6	東郷高(小坂)	4'28"44	6

少年W1 x

1回戦A

2	東郷高(早川)	4'27"43	3
3	猿投農林高(中田)	4'11"50	1
4	豊田北高(鈴木)	4'23"24	2
5	旭丘高(中島)	4'35"31	4

2回戦B

2	東郷高(早川)	4'34"25	2
3	猿投農林高(中田)	4'16"82	1
4	豊田北高(鈴木)	4'38"58	4
5	旭丘高(中島)	4'37"94	3

■ 2007 国体東海ブロック予選 (三重・奥伊勢湖 1000m) 2007/07/22  
少年M2X

1回戦

レーン	クルー名	県名	タイム	着順
1	宮川高(OPEN)	三重	4'32"78	1
2	旭丘高	愛知	3'21"03	3
3	静岡県選抜	静岡	3'16"51	2
4	岐阜県選抜	岐阜	3'16"07	1

2回戦

1	旭丘高	愛知	3'18"54	3
2	岐阜県選抜	岐阜	3'13"98	1
3	静岡県選抜	静岡	3'14"84	2
4	宮川高(OPEN)	三重	4'27"61	—

■ 第49回(名古屋)市民スポーツ祭 (愛知・中川運河 1000m) 2007/08/05  
M2 x

予選A

レーン	クルー名	タイム	着順
1	名古屋工業大A	3'34"65	2
2	大同工業大	3'56"42	3
3	愛知教育大	4'24"62	1
4	旭丘高	3'32"63	4

決勝D

1	名古屋工業大A	3'31"22	2	2位
2	旭丘高	3'29"14	1	優勝
3	東海RC	3'52"96	4	
4	大同工業大	3'49"96	3	3位

M1 x

予選A

1	旭丘高(大矢)	4'14"68	2	
2	名古屋工業大(古川)	3'52"86	1	→準決勝
3	旭丘高(長谷川)	4'16"93	3	
4	大同工業大OB(石丸)			失格

予選B

1	名古屋港漕艇C(江澤)			棄権
2	旭丘高(菅木)	4'33"36	2	
3	旭丘漕友会(佐分)	4'43"60	3	
4	中川運河RC(田中)	4'18"62	1	→準決勝

予選C

1	旭丘高(柳沢)	4'35"20	4	
2	中川運河RC(堀場)	4'01"87	2	
3	旭丘高(妻神)	3'56"53	1	→準決勝
4	名古屋港漕艇C(児島)	4'26"07	3	

予選D

1	名古屋工業大(澤津)	3'39"16	1	→準決勝
2	旭丘高(鈴木)	4'31"06	3	
3	中川運河RC(行田)	4'19"19	2	
4	旭丘高(服部)	4'54"56	4	

予選E

1	名古屋工業大(大隈)	4'09"36	1	→準決勝
2	旭丘高(野田)	4'35"10	3	
3	中電火力(中村)			棄権
4	旭丘高(森田)	4'33"71	2	

敗復F

2	旭丘高(野田)	4'37"44	3	
3	中川運河RC(堀場)	4'11"56	1	→準決勝
4	旭丘高(森田)	4'33"39	2	

敗復G

2	旭丘高(柳沢)	4'26"21	3	
3	旭丘高(大矢)	4'20"77	1	→準決勝
4	旭丘高(菅木)	4'24"25	2	

敗復H

2	旭丘漕友会(佐分)	4'48"98	3	
3	旭丘高(長谷川)	4'20"61	2	
4	旭丘高(鈴木)	4'20"12	1	→準決勝

敗復I

2	旭丘高(服部)	4'38"02	3	
3	中川運河RC(行田)	4'14"05	1	→準決勝
4	名古屋港漕艇C(児島)	4'22"97	2	

準決勝K

2	旭丘高(鈴木)	4' 20"40	3
3	名古屋工業大(古川)	3' 56"89	1
4	中川運河RC(田中)	3' 58"85	2

準決勝L

2	旭丘高(大矢)	4' 36"51	3
3	旭丘高(妻神)	4' 00"21	1
4	名古屋工業大(大隈)	4' 09"99	2

決勝M

1	旭丘高(妻神)	3' 52"21	2	2位
2	名古屋工業大(澤津)	3' 34"12	1	優勝
3	名古屋工業大(古川)	3' 57"30	3	3位
4	中川運河RC(田中)	4' 09"64	4	

W2 x 決勝A

2	旭丘高・旭丘漕友会	4' 03"52	1
---	-----------	----------	---

決勝B

3	旭丘高・旭丘漕友会	4' 02"49	1	優勝
---	-----------	----------	---	----

■第40回 愛知県高校新人戦 (愛知・愛知池 1000m) 2007/09/22-23  
(兼 第19回全国高校選抜東海・北信越ブロック予選)

M4 x + 予選A

レーン	クルー名	タイム	着順
3	猿投農林高B	3' 31"55	2
4	東郷高A	3' 30"69	1
5	旭丘高	3' 49"54	3

敗復C

2	東郷高B	4' 07"94	4
3	猿投農林高A	3' 25"01	1
4	猿投農林高B	3' 34"44	2
5	旭丘高	3' 41"14	3

決勝D

2	猿投農林高B	3' 26"27	4
3	東郷高A	3' 25"31	3
4	豊田北高	3' 17"46	1
5	猿投農林高A	3' 21"59	2
6	旭丘高	3' 41"44	5

M2 x 予選A

3	東郷高B	4' 30"15	3
4	猿投農林高A	3' 42"35	2
5	旭丘高	3' 39"05	1

決勝D

2	東郷高B	3' 54"48	4
3	東郷高A	3' 41"47	3
4	旭丘高	3' 28"47	1
5	猿投農林高A	3' 29"83	2
6	豊田北高	4' 04"31	5

M1 X

予選A

2	豊田北高E(松井)	4' 25"87	3
3	豊田北高A(古川)	4' 16"40	2
4	猿投農林高B(矢野)	4' 33"32	4
5	旭丘高C(柳沢)	4' 15"54	1

予選B

2	豊田北高D(篠田)		棄権
3	東郷高A(榎木)	3' 57"42	1
4	旭丘高B(長谷川)	4' 11"54	2
5	猿投農林高C(藤元)	4' 26"61	3

予選C

2	豊田北高F(塚本)	4' 45"86	4
3	旭丘高A(妻神)	3' 58"21	1
4	東郷高B(近藤)	3' 59"96	2
5	豊田北高C(北沢)	4' 04"08	3

予選D

2	旭丘高D(野田)	4' 20"39	2
3	猿投農林高A(久野)	3' 50"72	1
4	豊田北高B(武田)	4' 20"70	3
5	豊田北高G(田村)		棄権

準決勝G

1	猿投農林高C(藤元)	4' 17"33	5
2	旭丘高D(野田)	4' 18"73	6
3	東郷高B(近藤)	3' 58"20	2
4	猿投農林高A(久野)	3' 52"19	1
5	旭丘高B(長谷川)	4' 05"33	3
6	豊田北高C(北沢)	4' 05"53	4

準決勝H

1	豊田北高B(武田)	4' 16"40	5
2	豊田北高A(古川)	4' 08"27	3
3	旭丘高A(妻神)	4' 06"57	2
4	東郷高A(榎木)	3' 56"76	1
5	旭丘高C(柳沢)	4' 10"68	4
6	豊田北高E(松井)	4' 24"91	6

決勝I

1	豊田北高A(古川)	4' 13"08	6
2	旭丘高B(長谷川)	4' 09"10	5
3	東郷高A(榎木)	3' 44"80	1
4	猿投農林高A(久野)	3' 47"05	2
5	東郷高B(近藤)	3' 57"39	4
6	旭丘高A(妻神)	3' 55"26	3

W1 X

予備A

3	旭丘高(中島)	4'26"77	3
4	豊田北高(河野)	4'17"53	1
5	東郷高(石川)	4'26"46	2

決勝B

3	東郷高(石川)	4'26"44	3
4	豊田北高(河野)	4'11"89	1
5	旭丘高(中島)	4'22"60	2

■第25回 名古屋レガッタ (愛知・中川運河 1000m)

2007/10/07

M4 X +

決勝A

レーン	クルー名	タイム	着順
3	旭丘高	3'54"79	1

決勝B

2	旭丘高	3'57"74	1
---	-----	---------	---

M2 X

予選A

1	名古屋大C	3'49"92	1	→準決勝
2	旭丘高B	4'49"59	4	
3	大同工業大	4'02"35	3	
4	矢切RC	4'02"03	2	

予選B

2	名古屋工業大	3'51"21	2	
3	CA商友漕艇クラブ	5'00"10	3	
4	旭丘高A	3'39"84	1	→準決勝

敗復F

2	旭丘高B	4'19"03	3	
3	南山大B	4'05"88	1	→準決勝
4	矢切RC	4'14"76	2	

準決勝H

1	南山大B	3'55"16	3	
2	旭丘高A	3'48"69	1	→決勝
3	名古屋大A	3'50"04	2	→決勝
4	南山大A	4'09"14	4	

決勝J

1	名古屋工業大	4'01"15	4	
2	名古屋大A	3'48"27	2	2位
3	旭丘高A	3'55"16	3	3位
4	名古屋大B	3'47"92	1	優勝

M1 X

予選A

1	名古屋大(北川)	3'58"41	1	→準決勝
2	南山大(川瀬)	4'08"35	2	
3	旭丘高(柳沢)	4'14"84	4	
4	名古屋大(塚本)	4'13"02	3	

予選B

1	旭漕友会(佐分)	5'03"80	2	
2	ホンダ(福井)	5'07"35	3	
3	飛騨RC(堀口)	4'59"85	1	→準決勝
4	名古屋港漕艇センター(江澤)	5'58"45	4	

予選C

1	中川運河RC(伊賀)	4'26"52	3	
2	旭丘高(野田)	4'48"49	4	
3	南山大(今村)	4'23"18	2	
4	名古屋大(舟橋)	4'11"54	1	→準決勝

予選D

1	旭丘高(妻神)	4'38"98	2	
2	南山大(ロハート)		棄権	
3	名古屋大(石川)	4'00"73	1	→準決勝
4	愛知教育大(北前)	4'56"41	3	

敗復E

1	名古屋港漕艇センター(江澤)		棄権	
2	旭丘高(妻神)	4'20"25	1	→準決勝
3	南山大(川瀬)	4'22"44	2	→準決勝
4	旭丘高(野田)	5'05"95	3	

敗復G

2	南山大(今村)	4'31"39	1	→準決勝
3	旭丘高(柳沢)	4'32"61	2	
4	旭漕友会(佐分)	5'31"49	3	

準決勝H

1	南山大(川瀬)	4'17"10	2	→決勝
2	名古屋大(北川)	4'12"16	1	→決勝
3	飛騨RC(堀口)	5'09"85	4	
4	旭丘高(妻神)	4'22"75	3	

決勝A

2	名古屋大(山口)	4'34"61	1
3	旭丘高(中島)	4'55"30	2
4	南山大(丹羽)	5'09"20	3

決勝B

1	南山大(丹羽)	4'54"81	3	3位
2	旭丘高(中島)	4'50"34	2	2位
3	名古屋大(山口)	4'35"66	1	優勝

W1 X

■第21回 中部高校選抜大会 (愛知・愛知池 1000m)  
 (兼 第19回全国高校選抜東海・北信越ブロック予選)

2007/10/20-21

M2 x

予選A

レーン	クルー名	県名	タイム	着順
1	阿賀黎明高B	新潟2	3'44"55	5
2	東濃実業高	岐阜2	3'22"98	2
3	諏訪清陵高	長野1	3'28"44	4
4	旭丘高	愛知1	3'28"10	3
5	大沢野工業高	富山1	3'17"83	1
6	津幡高	石川2	3'51"25	6

敗復D

1	宮川高A	三重1	4'20"34	6
2	八尾高	富山2	3'35"34	4
3	諏訪清陵高	長野1	3'27"83	1
4	旭丘高	愛知1	3'30"80	3
5	八百津高	岐阜1	3'29"21	2
6	津幡高	石川2	3'52"50	5

準決勝G

1	旭丘高	愛知1	3'31"68	6
2	阿賀黎明高A	新潟1	3'26"64	4
3	小浜水産高	福井2	3'24"85	2
4	敦賀工業高	福井1	3'24"34	1
5	岡谷東高	長野2	3'26"34	3
6	八百津高	岐阜1	3'31"24	5

W1X

予選A

1	旭丘高(中島)	愛知2	4'21"21	5
2	岡谷東高(塚原)	長野2	4'14"36	3
3	八尾高A(本田)	富山1	5'18"35	6
4	恵那高(蟹江)	岐阜1	4'05"74	1
5	浜松湖南高(小澤)	静岡1	4'08"88	2
6	七尾高(吉田)	石川2	4'19"92	4

敗復E

2	新潟高(山本)	新潟2	4'21"15	4
3	七尾高(吉田)	石川2	4'18"02	3
4	岡谷東高(塚原)	長野2	4'13"54	1
5	旭丘高(中島)	愛知2	4'17"78	2
6	八尾高B(藤井)	富山2	4'31"36	5

準決勝G

1	旭丘高(中島)	愛知2	4'20"69	6
2	岡谷東高(塚原)	長野2	4'14"54	4
3	浜松湖南高(小澤)	静岡1	4'09"17	2
4	阿賀黎明高(阿部)	新潟1	4'07"42	1
5	小松市立高(山下)	石川1	4'14"31	3
6	美方高(堀野)	福井2	4'15"69	5

### 「漕友会ホームページ」のご案内

漕友会の活動をインターネットで御覧いただけます。  
 ヤフー画面にて「旭丘高校漕友会」を検索して下さい。  
 過去に発行された「漕友」の各号もカラーにて御覧いただけます。  
 併せて、会員からの投稿や最近の艇庫付近の風景なども掲載されています。